



名前が3つ?

Aちゃん「わたし、なまえが2つあるんだよ。」
 保育士「へー、そうなんだ！」
 Aちゃん「OO (Aちゃんの名前) っていうのと、OOちゃんっていうのと2つだよ。」
 保育士「そうか!すごいね！」
 Aちゃん「あ!忘れてた。OO (名字) OO (名前) っていうのがあった！」
 保育士「それで3つなんだ。なるほどね。」

荒高掲示板

〜県立荒砥高等学校〜

◆3年生50名が本校を巣立つ



▼進学17人(男4人 女13人)

- 4年制大学3人
- 短期大学1人
- 県立農業大学校1人
- 専門学校等10名
- 看護・医療系専門学校2名

それぞれの進路先で、精一杯努力し活躍してくれることを祈っています。

◆次年度の荒高を担う生徒会

3月14日、生徒会の役員17人が、リーダーとしての資質の向上と自覚と責任を高めることを目的に研修会を行いました。

研修会は、「NPOきらりよしじまネットワーク」事務局長の高橋由和氏を講師に迎え「さすがといわれる荒高生とは」をテーマにワークショップを行って次年度の具体的な活動についてアイデアを出し合いました。

生徒会活動のさらなる活性化と地域貢献などに生かされることと期待しています。

- 就職32名(男16人 女16人)
- 白鷹町8人 長井市19人
- 飯豊町1人
- 県内他地区3人
- 公務員1名(山形県警察)

町報川柳 「風」

春なのに冷たい風が通学路
 ふるさとの風の便りに振り返る
 春風よ早く吹いてとガラス越し
 風鈴も川柳短冊舞い踊る
 春風吹く西山残雪「二の字雪」
 面白く生きよと温い春の風
 オリピック負けるなジャンパー風向きに
 微風が顔に当たり歌が出る
 人生もジャンプも努力と風次第
 善悪の判断揺らす隙間風
 雪が降る今夜も吹くと風が泣く
 そよと吹く南の風に春来たか
 落ち葉たち風とたわむれ布団なか
 現在の世も風林火山吹えている
 春彼岸肌さす風が西の山
 風雪に耐えて見事な桜花
 森林を風がここだと教えてくれる
 古い家好きだが気になるすきま風
 軒下で寒風にゆれてる凍み大根
 春一番風に向かって深呼吸吸
 風雪にたえて伸びてるだんごの木
 遠い過去一期一会の風見鶏
 春一番節に変わる四季の風
 そよ風がそっと素肌を通りぬけ
 人間百態わが人生も風の中
 風鈴の音色恋しい冬火燧
 子供には風の子になり外遊び
 風雪に耐えて花咲く福寿草
 風雪にてクラブ活動係送り
 古里の訛いつしか風化する
 風吹けばマフラーを巻き春を待つ
 寒風にさらされし鮎見事なり
 春の風夏吹く分を取っというて
 無い袖を振って財布が風邪を引く
 春風を吸って遊泳鯉のぼり
 春風が「コートぬぎな」とささやいて

長井市 安部ありな
 高岡 安部 健一
 武蔵野 池田 武子
 山口 石川與次衛門
 荒砥甲 五十公野かをる
 大瀬 五十公野春己
 世田谷 糸 マサ
 鮎貝 岩沢 盛栄
 鮎貝 植木 英夫
 浅立 梅津美千子
 滝野 海老名きち
 横須賀 大滝健次郎
 菖蒲 奥山 節子
 高玉 片山 時美
 菖蒲 小関 弘
 山口 児玉 保子
 山形市 小林 英二
 つくば市 斎藤 靖夫
 畔藤 佐藤 孝子
 畔藤 菅原 敦子
 荒砥甲 鈴木美貴子
 十王 平 恒人
 高玉 高橋 朝子
 荒砥乙 高橋 白兔
 荒砥乙 土谷 灯一
 箕和田 土屋 敏子
 箕和田 土屋 平敏
 畔藤 沼澤 清
 荒砥乙 保科 努
 十王 松田 久一
 箕和田 迎田 留蔵
 ふじみ野 村上 桂造
 十王 守谷 三郎
 鮎貝 横沢 直太
 山口 渡部喜美子

次回「歩」四月二十五日まで。「新」五月二十五日まで。
 白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場総務課企画室情報係 宛